



Sasayama Elementary School

学校だより

自分大好き、友だち大好き 進め！笹山の子

平成29年 9月29日発行

平成29年度 第6号

横浜市立笹山小学校

TEL 382-1161 FAX 381-7384

「素直な心を育む」

～過ちて改めざる、これを過ちという～

学校長 三瓶 徹

秋の訪れとともに、もくもくと出ていた入道雲も様子を変え、秋の雲が空一面に広がる季節になりました。うろこ雲が赤や金色に輝く夕焼け空に、自然の雄大さを感じています。

また、年々夏が長くなり、短くなっていくように感じる秋ですが、「スポーツの秋」「読書の秋」「芸術の秋」「味覚の秋」などいろいろ言われ、日本にはなくてはならない季節だどつくづく感じます。

10月6日に前期の終業式を迎え、10日から後期が始まります。前期の本校の教育活動を振り返ってみますと、さまざまな場面での子どもたちの成長が感じられる日々でした。学校行事や学年行事、毎日の学習や生活を通して、子どもたちの努力や頑張る素晴らしい姿が見られました。校外学習や地域行事に参加した子どもたちの活躍の様子についてたくさんのお褒めの言葉も頂きました。保護者や地域の皆様の教育活動への参加は、本校の教育をより一層前進させるものとなり、心より感謝しております。

さて、孔子の教えを弟子たちがまとめた「論語」のなかの一節に、「過ちて改めざる、これを過ちという」言葉があります。「人は、いろいろと失敗をしてしまうものだ。それは仕方のないことである。だから、そのような失敗を二度としないように改めていくことが、人としてとても大切な生き方なのである。しかし、失敗したにもかかわらず、それを反省しようとせず、直そうともしないとすれば、そのような考え方や態度こそが、人としての生き方の大きな過ちなのである。」という意味です。

私たちも、ついうっかり間違えたり、失敗したりすることがあると思います。そのようなとき、「ごめんなさい」「すみませんでした」と謝ること、二度とそのようなことをしないように気をつける素直な心をもつことが、人の生き方としてとても大切なことなのです。

これからの季節は、一年間の中で最も教育活動が充実し、成果が期待できる時期です。子どもたち一人ひとりが、素直な心を育てさらに成長する場となるように、教職員一同努めてまいりますので、引き続き、保護者の皆様、地域の皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。